

会議結果報告

1. 会議名	平成23年度第11回津市美杉総合文化センター整備事業推進委員会
2. 開催日時	平成24年3月30日（金） 午前9時35分から午前11時5分まで
3. 開催場所	美杉総合開発センター 2階委員会室
4. 出席した者の氏名	【津市美杉総合文化センター整備事業推進委員会委員】 浅尾博一、磯田泰之、今井幹雄、大西順子、岡田明子、池田富生、瀧川恵康、田中郁子、田中道禮、中森 要、前川知雄、村田 豊、横山勝代  【事務局】 美杉総合支所長 矢倉千年、地域支援員 谷 俊樹、美杉庁舎等整備担当副参事(兼)美杉総合文化センター所長 鈴木洋一、美杉総合支所地域振興課調整・総務担当主幹 中林生公、地域振興課総務担当主査 堀川義隆、地域振興課総務担当主査 向田早永
5. 内容	(1) 議題 協議事項 (1) (仮称)津市美杉総合文化センター基本設計について
6. 公開又は非公開	公開
7. 傍聴者の数	0人
8. 担当	美杉総合支所地域振興課 美杉庁舎等整備担当 電話番号 059-272-8080 E-mail 272-8080@city.tsu.lg.jp

9・議事の内容 (下記のとおり)

会議録

今井委員長

皆さんおはようございます。時間が若干過ぎましたが、ただ今から始めさせていただきます。

極めて寒い冬が長引いて、春まで極めて寒い日が続いた訳でございまして、また、日替わりの天気でしたが、ここ何日か前からはしっかり春めいた日になってきた訳で、しのぎやすい日になってきました訳でございます。

今日は第11回の総合文化センター整備事業の推進会議の当委員会の招集を

させていただきました。いろいろとご都合のある中曲げてご出席いただきありがとうございます。

欠席のご通知をいただいております委員さん。また、遅れて見える委員さんもみえるの分かりませんが、定足数に達しておりますので、会議を開かせていただきます。

まあ今日は第11回と言う事で、ずいぶんと皆様方にお世話になりながら回を重ね今日に至ったわけでございます。思い返しますと早いもので丁度2年前に平成22年5月に委員会を開催させていただき、長年の懸案でありました、住民の厚い願望でありました総合文化センターの建設と言う意義あるときに、意義ある事業の時に発足した訳でございます。以来この文化センターをどこへ建てるか、奈良県、その他色々な施設を各機関にお願いし、視察などしていただき研修を重ねていただきそして位置の決定に、そして色々な構想を見ていただいた訳でございます。それ以来会議を重ね、充分皆さんにご審議をいただきまして、文化センターに対します意見書、あるいは庁舎と総合開発センターの跡地利用に対する意見書、基本設計に対します委員の意見をまとめさせていただいて、色々とお取り組みをいただいて、いよいよ日の目を見たわけでございます。本来は、2月にこの第11回を開いて、3月には第12回の委員会を開催する予定でありましたが、今年1月20日にデザイン委員会が開かれ色々な委員からの意見を聴集し、意見の調整をいただいていたことから、予定の会議がずれ込みましたことをご了承いただきたいと思います。

18人の委員で構成されていますが、先ほど申し上げましたように事項書に基づきまして会議を始めさせていただきます。

なお、この会議は公開を原則といたしておりますので、取材その他、あるいは傍聴を許しております。

会議のすべてを、全部録音を致しておりますけれども、その点もよろしくお願いを致します。

また、進捗の中で進入路につきましては、3月26日完成し、県へ移管したと言う事です。

次は3月議会で旧美杉東小学校の旧校舎の解体の予算も承認されましたので、今年度後半には解体、そしていよいよ総合文化センターの土音が聞ける一つの予定となっております期待を致すところでございます。

これから最高の成果品を作ってもらいたいと思っております。それがための委員会でございます。

あと資料に基づいて説明があると思いますが、審議のほどよろしくお願い致します。

総合支所長以下当局の関係各位のご出席をいただいております。初めに総合支

所長からごあいさつをいただきます。

#### 矢倉総合支所長

おはようございます。第11回津市美杉総合文化センター整備事業推進委員会開会にあたり、ご挨拶申し上げます。

皆様には年度末何かとご多用中、ご出席いただき誠にありがとうございます。

先ほど委員長様からお話がありましたとおり、平成22年5月に当委員会が発足いたしまして2年が経過いたしました。現在の委員構成によります委員会といたしましては最後の委員会と言う事でございます。その間、委員長様はじめ委員各位のご指導ご協力を賜り、委員会の所掌事項につきまして、ご意見、ご決定をいただきましたこと誠にありがとうございました。

平成24年度からも委員会を立ち上げますので、よろしく申し上げます。

平成23年度に予定しておりました、進入路拡幅工事につきましては、3月26日に完成をいたしました。その後三重県の方に移管をいたしました。また、予定をいたしておりました調査委託業務もすべて終了を致しました所でございます。

また、平成24年度事業で予定をしております、旧美杉東小学校解体工事も第1回定例会で可決され、9月着工に向け進めてまいります。

最後になりましたが、「津市都市デザイン委員会」からのご意見、ご指導の対応に時間を費やし開催が本日になりましたことを深くお詫び申し上げます。

今後も引き続き、一日も早い完成に向けて、事業を推進してまいりますので、ご指導、ご協力を一層賜りますようお願いいたします。

本日は、(仮称)津市美杉総合文化センター基本設計の配置、立面案につきましてご協議賜りますよう、お願い申し上げます。簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。本日は何卒よろしくお願い申し上げます。

#### 今井委員長

#### 協議事項(1)(仮称)津市美杉総合文化センター基本設計について

#### 今井委員長

それでは、事項書の1,2が終わりましたので、3の協議に入りたいと思います。(1)の『(仮称)津市美杉総合文化センター基本設計について』と言う事が一件でございます。それと『その他』でございます。資料に基づいて説明を受けそれからご意見を賜りたいと思います。そのような運営にもっていきたく思いますのでよろしくお願いをいたします。

事務局から説明を願います。

#### 事務局 鈴木副参事

失礼します。委員長様はじめ委員の皆様には2年間ご指導、ご協力いただき誠にありがとうございました。

それでは、(仮称)津市美杉総合文化センター基本設計につきまして説明させていただきます。

先ず、お手元の配置図面を基にご説明させていただきます。前回説明を致しました点から、今回提示しました修正部分につきまして、ご説明させていただきます。

先ず、大きく変わったところですが、以前は健康づくり室、保健センター事務室、図書室、教育事務所の順に並んでいましたが、図書室と教育事務所を分離し、教育事務所は執務室に加えました。

次に、前回、展示スペースが狭いと言うご意見も頂きましたので、多目的ホールを3分割出来るようにしました。

住民活動室は会議室と併用するようにしました。また、エントランスロビー内に、住民の方々が気軽にお越しただいて会話出来るよう住民活動スペースを設けました。

障がい者用駐車場は2台分を増やすようご意見をいただきましたが、思いやり駐車場を1台分から3台分に増設しました。

次に立面図ですが、図面をご覧ください。和風的なイメージで計画しております。

申し訳ありませんが、配置図及び立面図は確定したものではありません。

以上でございます。

#### 今井委員長

ただいま、資料に基づいて説明を受けた訳でございます。

委員各位から頂いたご意見、ご質問に対しまして、事務局から返答をいただきながら委員会の意見といたしたいと思えます。

充分今日までの委員の意見を取り入れて、計画の中に入れるものは入れ、図面にきちんと入れて今日まで来ております。その点事務局も努力いただいております。ただ最終確定ではございません。変更になった分、更にお考えの分がありましたら出していただきたいと思います。ご意見をいただきたいと思います。

～各委員からの意見～

#### 岡田委員

この間の会議で、展示スペースが少なかったら、多目的ホールの一部を使ったらよいと言われましたが、文化協会の会議の中で聞かせてもらいましたら、ホー

ルの中で催しをしている時、後ろで展示をしていると、作品を見てざわざわするのでその声が聞こえるので止めてほしいと言われておりました。会員の中に太郎生の方がみえて、太郎生でもそういう事があって、発表する気になれなかったのも、次の年からは一緒にするのは止めていただいたそうです。今日お伺いしますと仕切りをして後ろで展示をすると言っていたいただきましたが、音は漏れないかなと思いますので、絶対反対です。

#### 今井委員長

前回の意見から事務局は調整した訳です。

#### 岡田委員

ホールを分けて会議に使うなら別ですが、歌ったり踊ったりするのに、後ろで声が聞こえたらちょっとよくないと思います。

#### 今井委員長

実質使う場合は、そういう弊害は出てきます。

#### 事務局 鈴木副参事

太郎生の場合は、つい立で仕切っていただけなのであったと思いますが、今回の場合は、移動式の客席が前に出てきて壁になり、なお且つパーティションの扉で仕切りますので、大声で話したら別ですが、通常の会話なら大丈夫と思います。しかし、一度試してみて聞こえるようであれば利用を止めます。

#### 今井委員長

一つは平面でないということ。こういう部屋を仕切ってこちらが展示、そこで催しということではないという事が一つです。

#### 岡田委員

仕切りの施設を作ってもらえるのは嬉しいが、催しと一緒に使うのはどうかと思います。

#### 今井委員長

他ご意見がございましたらどうぞ。

設計の段階で専門家と確認して下さい。

最終の設計はいつまでですか。

事務局 鈴木副参事

4月になりましたら、関係部署と協議に入りながら設計にかかりたいと思っております。

岡田委員

前回、ロビーの壁面に常設の展示が出来るよう要望をしましたが、それはどうなりますか。

事務局 鈴木副参事

ロビーに展示としていただいてもよいです。

壁面は多目的ホール側の壁面を利用してください。デザイン委員会からも意見があり、外側の壁面はガラスで銀杏の木等外が見えるように確保したいと思っております。

今井委員長

各立場の委員さんがいらっしゃいますので、そういった面からも。社協の会長さんどうですか。

田中通禮委員

ホールですが、真ん中で仕切って2つに分けて行事をした場合、隣の声が聞こえる構造ですか。会議をしていて隣の声で気が散ることが起こりますか。壁できちっと仕切ったものでないのか。

二つ目に健康づくり室と図書室が入れ替わるか分からないと言われましたが、その場合、図書スペースはどこになるのか。

三つ目にエントランスロビー内で飲食した場合の配水関係はあるのか。

事務局 鈴木副参事

出来るだけ防音の仕切りをしたいと思っております。

田中通禮委員

仕切り板の収納場所は。

事務局 鈴木副参事

この部分に収納します。

図書スペースは変わりません。

排水などは湯沸かし室かトイレを利用してください。

岡田委員

健康づくり室に入る場合、図書スペースは通れますか。

事務局 鈴木副参事

図書スペースは、スペースを設けただけで、仕切り等しませんのでどこからでも通れます。

磯田委員

消防関係ですが、災害対策会議はどこでしますか。

事務局 鈴木副参事

災害対策会議は会議室で行います。団の待機場所として相談室を使用していたきたいと考えています。

池田委員

展示用パネルは固定ですか、設置ですか。

事務局 鈴木副参事

その都度設置します。

池田委員

その場合、倉庫が無いがどこにしまうのですか。

事務局 鈴木副参事

合併前に、改修した倉庫が旧土木事務所にあるので、そちらに収納します。

岡田委員

展示用パネルが相当傷んでいますが、買い替えするんですか。

事務局 鈴木副参事

傷んでいるパネルについては買い替えの方向で検討します。

中森委員

庁舎も移転しますが、宿直室はどうなりますか。

#### 事務局 鈴木副参事

サブエントランスが休日、夜間の出入り口になりますので、そこに警備員室を設けます。

#### 中森委員

今年の文化祭の場合、中学校の体育館でしたので、中学校で鍵を借りていましたが、今年は日曜日で貸していただくのを忘れてよりましたが、今度は、鍵の管理はどうなりますか。貸してもらえますか。

#### 事務局 鈴木副参事

新しい施設は、総合支所の管理ですので、仮に休日、夜間であっても宿直室で借りられます。

#### 横山委員

建物の外観ですが、合併前に美杉だけ古い建物を残してもらって、入ってくると古いなー、汚いなー、ほこりだらけだなーと感じますが、新しくより遅れた分だけ、よいものをと委員長さんが言われましたが、そのような物が出来るのを楽しみに思っています。

銀杏を残してもらったので秋はとっても綺麗だろうなーと思います。

外観ですが、和風的と言われましたが、京都に行きますと古い建物が景観にマッチして落ち着いた感じがしていつもよいなーと思いますので、奇抜な色は和風だから使わないと思いますが、じっくり落ち着いた色で。

しかし、私の年代のものと若い人とずいぶん差があると思いますが、中を取ってもらって、落ち着いた雰囲気建物を作っていただきたいと思います。

#### 今井委員長

この意見に関連してですが、色などもこの委員会の意見を聞いて、また、(仮称)津市美杉総合文化センターですので、いつ、正式な名称になるのか、名称はどのようにして決めるのか。

#### 事務局 鈴木副参事

完成は平成26年3月になっておりますので、平成25年度中、平成26年3月の定例会に条例改正をしなければいけないので、出来ましたら平成24年度中に決めたいと思っています。委員会と相談しつつ考えたいと思っています。



今井委員長

色も委員会の意見も聞いてもらってはどうか。

矢倉総合支所長

まだ、どうやっていくかスケジュールを内部で検討していません。

今井委員長

後でこうなったのでは困るので。

谷支援員

名称も色も情報としてここに出して、ご意見をいただいて、若い人のこともありますので、そのままではあきませんので、案はここに示させていただくと言う事で、名称についても示させてもらって、決め方も案をもってご相談させてもらってと思います。

今井委員長

平成22年からずっと取り組んできて、積み上げてきて、最後に龍の目を入れるようになって、こうですではなく意見を聞いていただき、決めていきたいと思いますので、考えて下さい。

浅尾委員

今木材が低迷していますので、内装材やなるべく美杉材を使っただき、木の落ち着いた所も将来に残していただきたいので、充分考えて下さい。

今井委員長

今までの会議の中でも、そう言った意見も出していただき、出来る限り美杉材を取り入れると言う事でしたが、これについてどうですか。

事務局 鈴木副参事

構造につきましては、鉄筋コンクリート造りになっています。今検討しているのが、床材で樹齢50年生の杉で、圧縮60パーセントおこなえばだいぶ強度が出ると聞いています。体育館や博物館に使われていると聞いております。ただ費用が5割増しであります。約8か月製品にかかるそうです。美杉材だけの場合、製品がそろうかどうかですので、市内材も含めて検討しています。

#### 前川副委員長

4月29日に八知の自治会長会議がありますが、解体工事の事で、周辺の方が防塵対策や防音対策について過敏になっております。万全を期して工事はやっていただくと思いますが、どのくらい工期がかかるのか教えてください。

もう一点ですが、こういった大きな建物が建ちますと排水、流末はどちらにもっていくのか、両側川がありますのでどちらに流末をもっていくのか。

#### 事務局 鈴木副参事

日程ですが、予定しておりますのが、6～8か月で解体出来ると聞いています。議会承認が必要であれば9月議会で承認をいただき着工していきたいと思っています。

アスベスト調査をおこない、含有していました。国の基準では多く含有したいた場合、完全に囲って取り壊しをしなければいけなかったのですが、水を散布しはがして、解体することになりました。

防音ですが、機械を使って壊す訳ですが、重機は低騒音、低振動の重機を使いますが、コンクリートを壊す場合どうしても音が出てしまいますので、ご協力いただきたいです。

また、粉塵につきましては、散水をおこない防塵に努めます。

流末処理ですが、現在前につきましては、宇谷川と馬場川に流しています。

山側は、馬場川に流しています。

計画は、流していたところに流したいと考えていますが、センターの屋根からの雨水は馬場川へ流したいと考えています。

#### 今井委員長

副委員長さん地元ですので、地元対応していただかなければいけないので、充分前川副委員長さんと連絡取り合ってください。

#### 事務局 鈴木副参事

事前に業者が決まりましたら、施工計画を含め、周辺住民と新堂区へ説明をしたいと考えております。法令の基準にのっとり工事は進めます。

#### 前川副委員長

万全を期してして下さい。

#### 今井委員長

ありがとうございます。意見も出尽くしたようですので、先ほど言いました

ように、事務局で委員会の意見をまとめていただき、意見としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

#### 今井委員長

ありがとうございました。全般的に何かございませんか。

よろしいですか。そろそろ時間の方もかなり経過して参りましたので、このあたりで会議を閉じたいと思いますが、事務局、今後の予定等あれば、ご説明いただけますか。

#### 事務局

失礼します。ただいま、ご熱心にご審議を賜りまして誠にありがとうございました。

新たな委員会ですが、公募によります委員募集を各自治会長様に周知をお願いし、4月中に募集を行いたいと思っています。

また、地域の組織・団体を代表する方及び地域の産業、保健福祉、教育、文化等に関し活動を行なっている方につきましては、役員の改選がある関係から5月中にお願いしたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

委員の皆様、2年間ありがとうございました。

#### 今井委員長

ありがとうございました。ただいまお聞きいただいたとおりでございます。

先に申しましたが、委員各位のご協力のおかげで本委員会が無事出来ましたこと誠にありがとうございました。

2年間の任期も終わる訳ですが、私のような微力の物が皆様に選ばれて責任者として運営を果たさせてまいりました。大変その間、2年間ご協力をいただき支えていただきありがとうございます。ここをお借りいたしまして心から御礼申し上げます。引続いて就任される方もおありかと思えます。また、代わられる方もみえると思います。何れにいたしましても2年前から取組んでいただき、基礎と言いますか、根幹にかかわる問題は、平成26年の完成に陽の目を見る訳でございます。こういった時に、18人で計画し、進めさせていただいた事に、私も心から光栄に存じますのと幸せを感じております。ありがとうございました。

これで、本日の会議を閉じさせていただきたいと思えます。

長時間どうもご苦勞さまでございました。